



## 世界でいちばん小さな国はどこなの

### バチカン市国がいちばん小さい国

イタリアの首都ローマ市の中に、バチカン市国という国があります。この国は、世界でいちばん小さく、面積はわずか0.44平方キロメートルしかありません。

1000×1000メートルが1平方キロメートルですから、とても小さい国であることがわかります。人口は、およそ1000人です。公用語は、イタリア語とラテン語です。

### 世界のカトリック教会の中心地

バチカン市国には、全世界のカトリック教会の中心である、教皇庁があります。教皇庁には、ローマ法王（教皇）がいます。ローマ法王は、バチカン市国の国家元首であり、ローマカトリック教会の首長です。こんな小さな国ですが、世界の国々に大使や公使を出して、正式な外交関係をもっています。

### そのほかの面積が小さい国々

世界には、ほかにも面積が小さい国があります。ヨーロッパのモナコ公国は、面積1.49平方キロメートル、人口3万2000人です。太平洋の島々のツバル、ナウルや、カリブ海の島々のグレナダ、バルバドスなど面積が小さい国があります。

（監修・青木 国男）

